

かわかみ



●主な内容●

栗山村長退任	2
泉谷村長着任	3
選挙・議会	4
公共塾	5
会計年度任用職員募集	16

川上宣言

一、私たち川上は、都市や平野部の人たちにも、川上の豊かな自然の価値に触れ合ってもらえるような仕組みづくりに励みます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号一項目ずつ掲載していきます。)

泉谷村長、初登庁
就任のごあいさつ...3P

栗山村長 お疲れ様でした



笑顔で最後の挨拶をされる栗山村長

7月24日（水）、栗山忠昭村長の退任式が役場第1会議室にて行われ、泉谷隆夫新村長や村議会議員、役場職員などが出席しました。

栗山村長は平成24年7月、大谷一二氏の後継として村長に就任されました。翌年3月には、住民の生活を大きく揺るがし巨大国家プロジェクトである大滝ダムが50年余りの歳月をかけて竣工。それ以来、「ダム後の村づくり」、そして大谷村長時代からのテーマである「水源地の

村づくり」を掲げ、さまざまな事業に取り組みられました。

その中でも、村民の日々の暮らしを支えることを目的に「かわかみらいふ」、林業の村として持続可能な川上産吉野材の一貫供給体制と情報拠点として「吉野かわかみ社中」、源流の保全と資源の活用、そして経済効果の創出を狙い「かわかみ源流ツーリズム」の設立など。これらは関係団体や民間企業、大学等と連携したものであり、栗山村長は行政だけでなく、村内外多くの方々の知恵を借り、意思疎通を図って協働した取り組みを大切にされてきました。

また、平成26年11月16日には、全国豊かな海づくり大会が奈良県で開催され、天皇皇后両陛下（現在の上皇上皇后両陛下）が来村、おたき龍神湖にアユとアマゴを放流されました。これまでの水源地の村づくりが認められた瞬間であり、さらに大きく前進させる出来事となりました。

栗山村長は退任の挨拶で、「皆

さんとの出会いは奇跡。村民の幸せを求めて、皆さんと一緒に仕事できたこと、支えていただいたことが本当に嬉しい」と話されました。

また、栗山村長の退任と同日付けで、阪口和久副村長も退任されました。阪口副村長は平成29年3月に役場職員として定年を迎え、同年6月2日に副村長に就任されました。阪口副村長は、「45年間、栗山村長の背中を一番近いところで見ている、いろんなことを勉強させてもらい、役割を与えていただいた」と話されました。



阪口副村長は論語を用いて職員に激励されました

水源地としての誇りを持ち、村是であり川上村の歩む未来を示す「川上宣言」の具現化に向け、村政を牽引してくださった栗山村長、阪口副村長。長い間、本当にお疲れ様でした。

村長を退任するにあたり、
ご挨拶お礼を申し上げます

3期12年間、多くの有能な人たちに包まれ、村民皆さまの温かいご協力ご支援をいただき、この重責を全うできましたこと、敬意と感謝の気持ちでいっぱいです。

2つのダム建設事業に翻弄されながらも、先人先達が築き上げた水源地の村づくり・都市にはない豊かな暮らしを築くことは、社会や全国から多くの共感と共鳴をいただいています。

私は、この宝物を継続させ、さらに進化させること、かつ本来の私の強い想いである「村内の均衡ある発展」をめざした日々は、それなりの進歩があったものと感じています。

川上宣言の第一条に、「かけがえのない水がつくられる場に暮らす者として、下流に…」とあります。まさに、ここが私たちの誇りであり地域（村）の価値であります。源流を守ることを共有する人たちの出会いやご縁を大切に、経済や人口の大きさは違うその対局の価値を磨き、村民皆さまの居ごここに繋げることが肝心であると考えてきました。

凶らずも、昨今の気候変動はより我が村の「存在」を高めることは確かであります。

泉谷村長のご活躍と川上村の発展を心よりご祈念いたします。



村民の皆さまと共に

明るい未来を願って

川上村長 泉谷 隆夫

就任のご挨拶

この度の川上村長選挙におきまして、村民の皆さまからのご信託を受け、川上村長に就任させていただきます。

重責を担うにあたり、身の引き締まる思いでございます。

私は、川上村で生まれ、大学卒業後に川上村に帰り、役場職員として36年間勤務させていただきました。退職後、村議会議員として3期9年務めさせていただきました。川上村で育てていただいたと言っても過言ではありません。

そして、今般、村政をお預かりする立場として、ふるさと川上村に恩返しをすることができ

る機会を与えていただきました。村民の皆さまに深く感謝するとともに、ご期待に沿うべく職務に邁進する決意を新たにしたいところでございます。

村政の運営にあたっては、役場職員はじめ、関連職員の皆さまと共に、私が村民の皆さまにお示しをした、「高齢者、障がい者福祉の充実」、「安心・安全の村づくり」、「林業・木材産業の振興」、「徹底した行財政改革」等の公約を各項目に沿い、川上村の発展に向けて力強く村政を推進してまいります。

結びにあたり、村民の皆さまの尚一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

7月25日（木）に泉谷隆夫村長が着任、初登庁されました。

当日に行われた着任式では、「皆さんの意見を聞いて、話し合っ、それをもとに村政を進めていきたい。そして明るい職場、明るい川上村にしていきたい」と訓示を行いました。



着任式で職員に訓示を行う泉谷村長

なお、7月7日（日）に執行された川上村長選挙、川上村議会議員補欠選挙の結果については4ページに掲載しています。

◆泉谷村長 経歴

- 昭和 30 年 川上村中奥生まれ
- 昭和 48 年 吉野林業高等学校卒業
- 昭和 53 年 近畿大学農学部農芸化学科卒業
- 川上村役場入職（平成 26 年退職）
- 平成 27 年 川上村議会議員
- 令和 4 年 川上村議会議長（令和 6 年 5 月まで）
- 令和 6 年 7 月 川上村長 着任



大辻委員長から当選証書を受け取る泉谷村長

《川上村長選挙》

投票総数	960票
有効投票	943票
無効投票	17票
投票率	88・15%
◆候補者別得票総数	
東谷 八宗	438票
泉谷 隆夫	505票

《川上村議会議員補欠選挙》

投票総数	960票
有効投票	925票
無効投票	35票
投票率	88・15%
◆候補者別得票総数	
栗山 ひでお	324票
山本 つよし	418票
杉本 正文	183票
◆当選された2名	※届出順



山本 強 議員



栗山 秀夫 議員

第4回川上村議会
臨時会を開催

7月12日（金）に、令和6年度第4回川上村議会臨時会が開催され、同日（日）の村議会補欠選挙で当選された議員の役員選出、令和6年度一般会計予算補正の1議案が上程され、承認、可決されました。

議会役員構成（敬称略）

- ◆ 総務文教委員会
委員 山本 強
- ◆ 経済福祉委員会
委員 栗山 秀夫
- ◆ 川上村保育園並びに義務教育学校施設整備特別委員会
委員 栗山 秀夫
委員 山本 強

◎令和6年度一般会計予算補正（第6号）について

歳入歳出それぞれ1,773万2千円を増額し、予算総額は31億2,676万4千円となりました。これは、国の総合経済対策に基づく低所得者支援給付金を給付するための増額補正となります。

川上村公共塾、始動！

川上村は、江戸時代当初から寺子屋を設けるなど子どもの学びを大切にしてきました。村は先人の意志を受け継ぎ、村がめざす教育の指針である「15の春は正夢に」くふるさとに学び力強く自らの未来を切り拓く子どもの育成への実現の一環として、木の温もり溢れる新校舎を建設し、本年4月に川上小学校と川上中学校を統合した義務教育学校である村立かわかみ源流学園を開校しました。

加えて、開校に合わせて設置した公共塾において、地域資源教材との繋がりや先端技術、先達の知見、社会の仕組みに触れる機会を「ふるさと力」と「人間力」において学ぶ機会を提供します。

教育委員会が公共塾の事務局となり、授業づくり支援のため地域の方々や村とのつながりを大切にする関係人材（森と水の源流館、委託業者、官公庁等）などの協力を受けながら、かわかみ源流学園と連携して川上村公共塾を推進していきます。

①ふるさと力編

1～9年

ふるさとを愛する心を持ち、水源地の村づくりを理解するとともに吉野林業の歴史や村の歴史文化への学びを深め、郷土に誇りと自信と愛情を持てる人材育成をめざします。

ESD教育を実践し、多くの経験と豊富な知識を有する森と水の源流館が、教育コンサルタントとして教員の授業づくりを支援します。主役はあくまでも授業を作り上げる教員というスタンスを崩さず、より進化したふるさと学習を提供します。

学びは1年生から9年生までの9か年を一貫貫したカリキュラムとし、学校の「総合的な学習の時間」の中で、子どもの興味関心と教員の主体性を尊重した授業づくりを支援します。

「源流学」と「吉野林業」から樹と水と人について学び、学年ごとに定めたテーマに基づき、9年間で「ふるさと川上村」の学びを積み上げます。

②人間力編

◆プログラミング教育 1～9年

Society 5.0 (新たな社会)

時代の到来に対応する子どもを育成するため、成長段階に応じたプログラミング教育を展開し、論理的思考力や問題解決能力を養い、自らの未来を切り拓くことができる人材育成をめざします。

1～9年まで一貫してプログラミング教育を実施することは全国的にも稀な取り組みです。

◆先達教育 7～9年

多様な価値観を育んだり急激に変化する時代への対応力と自他を愛することができる人材育成をめざします。村に縁があり、各分野に精通した方や社会に貢献した方などの先達にお話を伺える場を提供します。

◆金融経済教育 7～9年

自ら考えて判断し、社会生活に必要な知識・技能を身に付け、物事を深く探究し、課題を解決する能力を身に付けることをめざします。財務省近畿財務局奈良財務所

からの提案を受け、金融経済教育として「財政教育プログラム」の出前講座を提供します。

○7月8日 (月)

人間力編 金融経済教育



ゲームの中で金融の仕組みを学びました

財務省奈良財務事務所から講師を招き、6年生5名を対象に実施しました。すごろくゲームを用いて、収支バランスや必要な品と欲しい品の選択、貯蓄と被災地への寄付など様々な状況において、お金の使い方学びました。受講した児童からは「お金の使

い方を学べて良かった」「おこづかいをもらってもすぐに使わず、使い方をよく考えたい」「なぜ働いたら税金を払うのか」など感想が寄せられました。

○7月12日 (金)

人間力編 先達教育



次は生徒が発表！うまく伝えることができるかな？

気象予報士・防災士でお天気キャスターの山神明理さんを講師に招き、後期課程(7～9年生)10名を対象に実施しました。後期課程は将来の職業に関する興味や

適性を知るキャリア教育を受ける学年でもあることから、気象予報士・防災士の仕事内容、天気キャスターの放送までの準備動画など、身近な天気とテレビでありながら普段は見聞きすることのできない世界に興味津々でした。

その後、一人一台のパソコンを用いて、日本やヨーロッパの気象予想サイトなどを見ながら、翌日の川上村の天気を予測し、自分なりの視聴者への心くばりなども織り交ぜながら、模擬天気予報を行いました。

受講した生徒からは、「気象予報士は人の命に係わる仕事で大変だと知った」「自分も好きな仕事に出会いたい」「山神講師のおかげで天気に興味を持てた」「相手に伝わるための言葉選びが大切だと知った」など貴重な機会と学びを喜びました。

今後は、12月に全学年を対象にプログラミング教育、また後期課程を対象に金融経済教育を実施する予定です。

身近な自然の尊さや水の大切さを学ぶ 吉野川・紀の川流域交流学習会

7月4日(木)、5日(金)の2日間、川上村内において、かわかみ源流学園5・6年生9名と和歌山市の加太小学校5・6年生18名による「吉野川・紀の川流域交流学習会」が行われました。この取り組みは水源地の村づくりの一環として、吉野川・紀の川の上下流に住む子どもたちが積極的に交流し、普段とは違う自然や風土を体感することで、身近にある自然の尊さや水の大切さを学ぶために開催されているものです。また、

大人数での団体行動を通じて日常生活におけるマナーや公衆道徳を身に付けることも目的としています。

昨年7月には、源流学園の児童が加太に訪問し、マリンスポーツや友ヶ島の島内散策など川上では味わうことができない体験をしました。

今回は、源流学園で加太小の児童を出迎え、出会いの式内で、フラワープリレーなど一緒に体を動かすことであつという間に距離感が近づきました。給食を一緒に食べ、午後からは、森と水の源流館でESD学習やToco Toco (トコトコ)の森でアマゴの掴み取りを行いました。天候に恵まれ、蒸し暑い気候でしたが、湧き水で貯めた池の中に入ると「冷たい！寒い！」といいながらも無我

夢中になりながら必死でアマゴを掴んでいました。夜は、朝日館で宿泊し、星空観察は空が雲に覆われていたため、室内で講義を行いました。

2日目は、匠の聚で自然撮影のワークショップを開催しました。個々にテーマを決め、1人1台一眼レフを持って屋外で撮影しました。この頃には、児童の距離はさらに縮まり、一緒に撮影をする姿も見られました。

交流を終え、加太小の児童から「2日間とても楽しかった。来年は今年に負けないぐらい楽しんでもらえようようにします」と感想を話してくれました。

この交流は毎回、多くの皆さんにご協力いただいております。そんな皆さんに対して、子どもたちは元気いっぱいお礼や感謝の気持ちを伝えることができました。今後この交流学習を続けることで繋がりを大切に、加太小の児童には村を思い出し、加太小の児童には村を誇れるようになってくれることを期待します。



落とさず、持っていけるかな？



上下流の繋がりを教えてもらいました



力を合わせて、勝利をめざせ！



どんな写真が撮れてるかな？



すっかり仲良し！



珍しい星座の名前分かるかな？

内水面漁業振興発展への

取り組みが評価される

6月24日(月)、全国町村会館(東京都千代田区永田町)にて、全国内水面漁業協同組合連合会設立70周年記念式典が挙行されました。その中で、堀谷正吾村漁業協同組合長に対し水産庁長官から感謝状が贈られました。

これは、渓流釣りが盛んな川上村において、長年にわたる組合長として内水面漁業の振興発展へ尽力され、また奈良県漁業協同組合連合会(県漁連)の副会長理事も務められてきたことが評価され、今回の表彰に至りました。



表彰された皆さん

復活！

体育協会主催

ボウリング大会

7月20日（土）、エムボウル（榛原サンクシティ内）において体育協会主催のボウリング大会を実施しました。

令和元年に実施して以来、実に5年ぶりの開催となりましたが多くの方が一堂に集い、子どもたちの元気な声と大人の笑顔が溢れる盛り上がる大会となりました。

【上位入賞者】

- 1位 上西 智 さん
- 2位 杉田 好司 さん
- 3位 森 健市 さん



子ども 34名・大人 27名、総勢 61名の
村内在住・在勤者が参加！



◆ナポリタンの ゆくえを追え!!

広報かわかみ先月号の、モルツクチャレンジ優勝チーム「源流ウスマサズ」のコメントを読まれましたか？「村を盛り上げたい。村の全員に楽しみを俺たちが届ける！」との、若者の意気込みがすごかったですよね。優勝の喜びや競技の楽しみは、どのように共有されたのか、そのゆくえを追いました。

どちらも「予選リーグ一緒だったチームと分けた」とのこと。なるほど！持って帰って自分たちの仲間です。楽しむ方法もありますが、両チームは、当日のご縁を拡げたいですね。とっても良いアイディア！ちなみに匠の聚カフェによると、当日終わってから、何組もの利用があったそうです。きっとそこかしこで「おもしろかったね」とか「次は負けないよー」とか、互いにわいわい言うてくれていたんだらうな…、川上村民の楽しさを作るからに、こちらも楽しくなりました！

◆96歳、半生と 次回への抱負を語る

優勝チームと同じ予選リーグには、参加最年長がいらっしやいました。「おとぼけ4」チームの山谷順子さんです。チームでのカフェ利用を取材させてもらいました。高原の3人は、「何年ぶりか来させてもらったー！」「山の景色は高原とそう変わらん…」ときゃあきゃあ言いながら着席。



長年一緒にいるけど、馴れ初めは初めて聞いたな！

「歳とってきて、アタマからっぽになってん」という順子さんは、ご自身の半生について語られました。とても興味深い、朝ドラ化できるような内容だったので、残念ながら紙面が足りません。とりあえず「楽しかったね。次あったらまた出よう」と、みんな話しているとのこと。「源流ウスマサズ」連覇の野望、危うし！

今回は参加できなかったみなさんも、次回はぜひ、ご一緒しましょう！
(健康福祉課 越智)

かわかもんがゆく。

—地域おこし協力隊活動記—



協力隊3年目の島崎です。

作業道開設業務は、池田鉄建さんの従業員の方と一緒に作業を進めています。

これまで以上に急斜面の作業場所に差し掛かっているのですが、プロの方に来ていただいているのでとても順調に道は延長されており、経験や知識・技術を見て聞いて日々勉強になっています。

作業道開設以外の活動は、3・

4月に丸林業さんの三之公の森での混交林誘導整備事業の現場に同行させていただいたり、粉尾の小久保さんと谷林業の谷さんと門前山の境界調査・書付けに同行させていただきました。広い山の中で山守さんの山の境界を見る目というか記憶力はすごいなあと改めて感じました。それ以外にも色々な事をご存知だったので、今風に言えばコンサルタントという在り方を培ってきた川上の林業文化・慣

習は吉野林業と言う言葉になっていますが、一言で片付けられるものではないほどの内容だと思えました。

ちなみに、帰りの際集落のかなり近い所で熊の痕跡を見つけたので怖かったです。今も怖いです。

沢山の村民さんの協力で活動ができていたので感謝です。今年度もどうぞよろしくお願いします。

島崎靖章しまざきやすあき(粉尾)



作業道開設作業

笑顔キラキラ やまぶき保育園

やまぶき保育園では数年前から、自然で遊ぶ体験を増やしてきました。それはこの自然豊かな川上村で生まれ育つ子どもたちが、野山を駆け回り、きれいな水、空気、いろいろな生き物に触れ、太陽の光を沢山浴びてのびのびと育って欲しい、さまざまな自然体験から豊かな人間性をはぐくんではしいという思いからです。そして、自然の美しさや不思議さ、生命の尊さに気づく原体験が子どもたちの「学ぶ力」や「生きる力」の土台になってくれることを願って日々保育をしています。



オタマジャクシ捕まえるぞ～



森の中を探検しよう♪

また、昨年度には奈良県がすめ制定している、奈良っ子はぐくみ自然保育認証制度の実施園として認証されました。

今年度はより一層地域の方々の協力を得ながら、畑での収穫体験などの自然活動も楽しんでいきます。主なフィールドは匠の聚の森での自然遊びですが、今年からは新園舎の前にある音無川にも遊びに出かけています！

四季折々違う発見がある自然に、子どもたちのワクワクがいっぱいです。

教育かわがみ

第139回 教育長通信

◆村人権教育推進協議会総会

7月11日（木）、村主催の「差別をなくす村民集会」当日、午前中に総会を開催。新役員選出をはじめ、事業計画等人権教育推進に関する重要事項を決定しました。



午前中の総会

◆人権の花贈呈

7月11日の朝礼時、中平繁和村人推協会長から「あなたはすばらしい」の花言葉を持つひまわりの苗を、児童生徒に一人2本ずつ贈られました。

ひまわりにあやかり、誰もが個性を輝かせ、大きな希望を持って、笑顔で心楽しく生活できる村づくりに取り組んでいこうとの思いが込められています。

◆学校関係者評価委員会



保育園での懇談



それぞれの意見が飛び交いました

6月28日（金）、山梨大学日永龍彦教授、桜美林大学石渡尊子教授の2名を講師にお迎えし、今年度第1回の学校関係者評価委員会を開催しました。

午前中は、保育園と学園の子ども達の生活ぶりを視察。保育園での懇談、前村長との意見交流、給食視察を終えて、午後、「川上村保育・義務教育プラン」を基に委員会を持ちました。

委員からは、「保育園の給食や生活の取り組みは、近い将来学園の児童生徒の生活向上に大いに繋がるのが期待できる」「高校進学などで大勢の人達と交わる機会が増えても怯まず、堂々と活動できる力量を養うため、小学校時からデイベート力やコミュニケーション力の育成が大切」「子ども主体の学習やアウトプットを増やすことも大事」との意見が出されました。

講師からは、「保小中一体化した学園の学習環境はどこにも負けないすばらしいもの。成果を期待したい」「保育・前期・後期の連携を強化していくことが大事」「特に保育園の成果を前期低学年の指導にうまく引き継ぐことが大切」「義務教育学校の一貫教育は今年がスタート。職員室が一つなので、ITや教科担任制を積極的に進めていくとよい」との指導・助言をいただきました。

◆8月・9月の学校の動き

16(月)	14(土)	12(木)	7(土)	5(木)	4(水)	2(月)	28(水)	26(月)	23(金)	22(木)	21(水)	20(火)	19(月)	15(木)	14(水)	13(火)	12(月)	11(日)
祝 敬老の日																		
郡科学作品展																		
郡音楽会																		
9年生学力診断テスト																		
校内作品展																		
親子理科教室																		
前期課程																		
後期課程																		
祝日 山の日																		
振替休日																		
学校閉鎖																		
登校日																		
学力補充学習会																		
県中卓球大会(榎原)																		
学力補充学習会																		
SC・SSW来校																		
登校日																		
9月(長月 ながつき)																		
二学期始業式・身体測定																		
運動会打合せ																		



子どもたちと一緒に給食を食べてもらいました

○人権の花贈呈式

教育長通信でも掲載されていますが、人権推進協議会よりひまわりの苗が贈呈されました。

生徒会長の鈴木さんが代表して苗を受け取り、苗を大切に育てるとともに、自分と同じように周りの人も大切にしたいという決意を述べました。



○水泳記録会

7月9日(火)、1～6年生が、校内水泳記録会を実施しました。水泳学習の成果を発揮する機会です。

泳力別に4段階で、目標の距離を泳ぎ切ります。全員精いっぱい泳いで、記録を更新しました。



○俳句教室

7月10日(水)、7～9年生は、森井美千代先生を講師にお迎えし、俳句教室を実施しました。

5・6月の俳句から2句ずつ全員が選句し、森井先生の講評をいただきました。続いて、即興作品を2句ずつ作り、選句し講評をいただきました。先生のご指導で俳句の基本がわかり、生徒の豊かな感性が生き生きと表現されました。



○物づくり体験教室

7月12日(金)、1～6年生は、匠の聚にて物づくりの体験をしました。低学年は山本喜一先生のご



指導で陶芸作品を作り、高学年は岸上ゆか先生のご指導で、日本画の絵の具を作り、和紙に絵付けをしました。それぞれが、集中して思い思いの作品に取り組み、でき上がった時には満面の笑顔になりました。

指導で陶芸作品を作り、高学年は岸上ゆか先生のご指導で、日本画の絵の具を作り、和紙に絵付けをしました。それぞれが、集中して思い思いの作品に取り組み、でき上がった時には満面の笑顔になりました。



○救急救命講習会

7月16日(火)、4～6年生は、役場保健師の梅本さんのご指導で救急救命講習を受講しました。人



形相手の心肺蘇生でも大変力が必要ことに驚いていました。身近な人が心肺停止になった時には、今回の学習が生かされます。自分たちにも救える命があることを学ぶ貴重な機会となりました。

○社明運動啓発集会

7月17日(水)、2・3時間目の休憩時間に、社明運動啓発集会が行われました。阪口副村長・辰巳保護司会長からご挨拶をいただき、啓発物品をいただきました。続いて、生徒会長の鈴木さんがお礼の言葉と決意を述べました。子どもたちが、犯罪や非行のない明るい社会をめざす機会となりました。



図書館だより

～きっとあなたの好奇心を満たしてくれる～

みんな一緒に図鑑を開こう！

豊富な写真やイラストで、興味ある分野の知識を深めてくれる図鑑。字が読めなくても楽しめるから、子どもと一緒にながめられるのもよいところです。この夏休みは図鑑を開いて、新たな発見にワクワクしてみませんか。

図書館カレンダー						
●色の日が休館日●						
日	月	火	水	木	金	土
❖				1	2	3
8	4	5	6	7	8	9
月	11	12	13	14	15	16
❖	18	19	20	21	22	23
	25	26	27	28	29	30
						31
~~~~~						
日	月	火	水	木	金	土
❖	1	2	3	4	5	6
9	8	9	10	11	12	13
月	15	16	17	18	19	20
❖	22	23	24	25	26	27
	29	30				



## 「虫のぬけがら図鑑」 安田守 / 著 (ベレ出版)

虫のぬけがらといえば、セミを思い浮かべる人が多いでしょう。しかし実は、すべての昆虫がぬけがらを残すことをご存じですか。掲載されているぬけがらの写真は約290種。見つけにくいぬけがらをコレクションするためにその虫の飼育もしてしまう、そんな著者の情熱を感じる1冊です。

## 「好きな間取りが絶対見つかる図鑑」

園内せな + madree (マドリー) / 著 (エクスナレッジ)

かつては新聞の折り込みチラシ、今ならスマートフォンで理想の間取りを探した経験はありませんか。イラストレーターで一級建築士の著者が描く間取り図には、家具も配置されていて立体的。家を建てたい人はもちろん、空想の中だけでも楽しみたいという人にもおすすめです。



## 「猫柄図鑑」 山根明弘 / 監修 (日本文芸社)

猫が好き！という人にはこちら。ミケ猫、キジ猫、黒、白、ブチ…あなたの猫はどんな柄？街ねこウォッチングのすすめや日本猫の歴史、「ミケ猫はほとんどがメス」と言われる遺伝子の秘密にも迫っています。

## 図書館で過ごしてあなたもクールシェア

環境省が呼びかけている「クールシェア」。

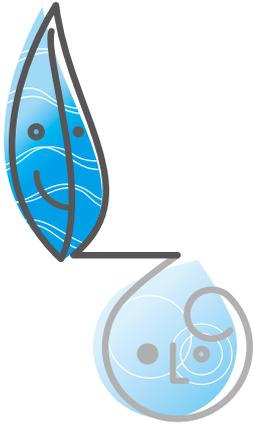
ひとり一台のエアコンを使うことをやめ、公共施設などの涼しい場所に集まって「涼」をシェアする取り組みです。あなたも図書館でお気に入りの本をさがしながら、地球に優しいクールシェアに参加してみませんか。

【問い合わせ先】 村上図書館 TEL 58-7006

ホームページURL : <https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

ホームページにつながります→





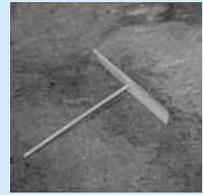
# 森と水の源流館だより

August, 2024 vol.261

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

## 昔の道具 其の拾七

「たけとんぼ」…竹をプロペラ状に薄く削った翼を心棒に取り付けた玩具。心棒を回転させて遠心力で翼を飛ばして遊ぶ。飛ぶ高さや距離などを競った。



約 10 年前に当館が聞き取りした民俗調査の記録から“集落の景観”や“日常の風景”を中心に紹介します。引き続き皆様からの情報もお待ちしております。

## 川上村の暮らしの風景 白川渡より

### [地域について]

中奥谷の各集落の入口にあたり、その方面への物資の集積地となっていた。中世に下多古の7軒の家(ナメキ7軒)の内、3軒が移ってきたのがルートといわれる。林業が主体。副業で中奥谷方面の物資の取次。中奥谷の筋から流れて来た材木を白川渡で大きな筏に繋ぎ換えて、白川渡の筏師が大滝まで運んだ。筏乗りの節「ゴザを流れて ササマキ下りてゴリヨの荒瀬を逃れたい」



白川渡集落

### [食について]

下向げこうのときの料理。神酒、簡単な焼き物、小豆の握り飯、季節の野菜、雑魚。スギの柁板の皿に盛りつけた。

### [年中行事について]

1月1～14日を正月とする。12月28日餅つき、31日飾り付け。1月1日午前0時に神主が参拝し、その後、各戸が初詣し、お神酒をいただく。2日に形式的な仕事始め。ヤマハジメ、山の道具を持ってアキノホウへ行き、ツツミゴクを供える。カワハジメ、ツツミゴクを筏に載せ、みかんを川に流す。3日鏡餅等の供え物を下げる。14日トンドで燃やす。門松を神社と各戸口に飾った。

8月7日、七日盆、野菜類を供える。寺では施餓鬼棚を作り、過去帳を供える。14～15日はショロバシを添えたハスの葉の上に供え物をした。14日の昼は素麺、夕は芋ご飯、夜は餅、15日の朝は小豆ご飯、昼は握り飯と梅干。24日、地藏盆、子どもの名前をお供えの熨斗に書いて供えた。31日、盆踊り、重箱に弁当を詰めて持っていき、夜通し踊る。

秋祭り、もとは10月15日だったが、今は直近の日曜日。八幡神社に全住民が参拝。鍵渡しかぎわたしの儀式、神饌を供える、祝詞奏上、神饌を下げる、直会、餅まきと続く。

平成 17～18 年度白川渡集落を対象に 9 名から聞き取った記録より抜粋

# かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



かわかみ源流ツーリズムでは、一足早く秋からの体験プログラムをお知らせしています。出口ファームさんでは、「芋祭り（サトイモ収穫体験）」や「ジャムづくり」、塩谷さんには「亥の子餅づくり」など新しいメニューも登場します。夏に帰省されるご家族やご友人にも是非おすすめください。（詳細は折込の「ひとめぐりかわかみ」をご参照ください）。

また、夏休み期間中、かわかみ源流ツーリズムでは「夏休みの宿題」キャンペーンを実施しています。川上村に関する問題を出題し、興味をもってもらおうというものです。源流ツーリズム事務所で配布しています。

## ◆7月実施の体験プログラム

### 7月6日「日本遺産 昔ながらの味『柿の葉寿司』を作ろう」



柿の葉寿司については「昔みんなで鮎釣りの頃に川原で食べた」「学校のお弁当に持って行っていた」と村民さんから思い出話をうかがいます。今では一年中楽しめる柿の葉寿司も、各家庭で作られる初夏の風物詩だったのだと気づかされます。

今回は「柿の葉寿司の里かわかみ」の徳岡さんに、自分の家でも作れるように塩サバの皮を取り、身を薄く切るところから柿の葉で包むまでの全ての工程を解りやすくご指導いただきました。体験を通して、作ることの魅力を知ってもらい、柿の葉寿司が各家庭で受け継がれていくことを期待しています。

### 7月21日「日本画家 岸上ゆかさんとオリジナル『うちわ』作り&ギャラリートーク」

川上村の自然を題材に創作活動をされている岸上先生。匠の聚での個展に合わせて企画した「うちわ」作りは、墨と水だけで表現します。墨の濃淡やにじみ具合で生み出される作品。1人ひとり個性あふれる素敵なうちわができました。

続いてのギャラリートークは、作品について直接お話しを伺える貴重な機会になりました。日本画を通して村の自然を表現されている岸上先生ならではの想いを知ることができました。



## ◆「かわかみプチ講座」参加者募集中！

月1回の「かわかみプチ講座」の参加者を募集しています。8月25日（日）は「伝える技術」と「救急救命」についてです。日常生活にも役立てていただける内容になっています。13時半から、かわかみ源流ツーリズム事務所にて開催予定。お気軽にお問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム TEL 5 2 - 0 3 3 3

営業時間 9時～17時（水曜定休）

ウェブサイト→





～樹と水と人の共生・川上村の情報～

# かわがみ満足ガイド



## 大阪工業大学国際交流センター

### ○源流分校で「ろ過実験 & 石けんづくり」ワークショップ

～夏休みの自由研究を大阪と台湾の大学生がお手伝い～

SDGs 問題解決（東南アジアの農村地帯で地元地域の衛生や水の整備等）に取り組む大阪工業大学と国立台湾科技大学の学生チームが、村民の皆さま、特に小中学生対象のワークショップをします。

夏休みの自由研究はもとより、ご家庭でもできる環境に優しい石けん作りを伝授しますので、ご家族やお友達をお誘いのうえ、多数のご来場をお待ちしております。

**と き** 8月24日（土） **と ころ** 源流分校（北和田：旧川上東小学校）

**時 間** ①午前の部 ろ過実験 10:30～10:45 石けんづくり 10:50～12:30  
②午後の部 ろ過実験 13:15～13:30 石けんづくり 13:35～15:15

**定 員** ①②合わせて50名程度

**参加費** 無料 **申 込** 不要 **主 催** 大阪工業大学国際交流センター



#### 内 容

#### (1)ろ過実験「当たりまえにある水の大切さが知れる」

さまざまな大きさの石を使った簡単なるろ過器を作り、浄水できる実験をします。

#### (2)石けんづくり「地域の特産を使った環境にやさしい石けん」

川上村にあるスギ・ヒノキや桜の花びらを詰め込み、自分だけの固形石鹸の作り方を伝授します。

#### チームコメント

ワークショップを通して当たり前に流れる水は他の国や地域では当たり前ではないこと、川上村の良さをお伝えしたいです。

**【問い合わせ先】** 暮らし定住課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

大阪工業大学国際交流センター TEL 0 6 - 6 9 5 4 - 4 9 3 5

Mail OIT.Kokusai@joshu.ac.jp

詳しくは二次元コードから↑



## 空き家相談会のお知らせ

お家の将来、お持ちの空き家について、一緒に考えてみませんか？

ぜひ、この機会にご相談ください。

**と き** 9月14日（土） **じ かん** 午後1時～

**と ころ** 役場第1会議室 **対 象** 空き家所有者、居住中のお住いの将来をお考えの方

※9月13日（金）までに事前予約された方が優先となります。

**【問い合わせ先】** 暮らし定住課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

# マイナンバーカードが健康保険証として利用できます！

## 利用申込受付中！

申込み方法は  
特設ページでも  
確認できます！



### 医療機関や薬局の受付で マイナンバーカードを 顔認証付きカードリーダーに 置いて本人確認！

カードの顔写真を機器で確認します。※顔写真は機器に保存されません。

## どないいいことがあるの？

### より良い医療が 可能に！

本人が同意をすれば、  
初めての医療機関等でも、  
特定健診情報や今までに使った  
薬剤情報が医師等と共有できる！



カードリーダーのある  
医療機関等でマイナ保険証を  
利用したとき、初診料等が  
低くなる！  
さらに、災害時にも利用可能！

### 自身の健康管理に 役立つ！

マイナポータルで  
自身の特定健診情報や  
薬剤情報・医療費通知情報が  
閲覧できる！



### 手続きなしで限度額を超える 一時的な支払が不要に！

限度額適用認定証がなくても  
高額療養費制度における  
限度額を超える支払が免除される！



### オンラインで医療費控除が より簡単に！

マイナポータルを通じた  
医療費通知情報の自動入力で、  
確定申告の医療費控除が  
よりカンタンに！



### 健康保険証として ずっと使える！

就職・転職・引越をしても  
健康保険証としてずっと使える！  
医療保険者が変わる場合は、  
加入の届出が引き続き必要です。



◎現在、お持ちの健康保険証は有効期限まで使用できます。

【問い合わせ先】 住民課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

## 診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】 と き 9月11日(水) 受付時間 午前 8 時30分～11時30分

【巡回診療日】 と き 8月27日(火) 受付時間 午後 2 時～ 3 時30分

ところ ふれあいセンター (北和田)

※受診される方はマイナンバーカードまたは保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 5 2 - 0 3 4 4



## 会計年度任用職員募集のお知らせ

職種	募集人数	業務内容	勤務時間等	給料
役場事務員 (役場)	1名	一般事務	週5日(土日・祝日 [※] ) 8:30～17:15	月額162,100円 期末・勤務手当あり

**募集期間** 8月13日(火)～8月20日(火)まで

**応募資格** 18歳以上の方

**応募方法** 役場・教育委員会・診療所に備え付けの「会計年度任用職員履歴書」に必要事項を記入の上、総務税務課へ持参または郵送  
※ホームページよりダウンロード可

**採用期間** 令和6年9月1日～令和7年3月31日 ※更新あり

**選考方法** 書類選考後、面接

**採用通知** 8月27日(火)までに通知

**備考** 勤務実績により昇給あり

**【問い合わせ先】** 総務税務課 TEL 52-0111

## ごみの分別にご協力ありがとうございます

昨年4月より、これまでの分別「7種類」から新しく「10種類」となり、指定袋も変更されたことから、村民の皆さまにはご不便をおかけしておりますところ、日々ご協力いただきありがとうございます。  
今回は、ごみの分別でご質問の多いことについて、お知らせします。

### 【分別の間違い等により収集されなかったごみについて】

#### 分別が少しでも間違っていれば収集しないのか？

分別の間違いやごみ出しのルールが守られていないこと(指定袋以外など)を確認した場合には、「このごみは収集できません」と記載したシールを張っています。適切な分別により、再資源化を推進するためご理解とご協力をお願いします。

#### 収集されなかったごみはどうすればいいのか？

出された方が責任をもって正しく分別し直し、次回のごみの収集日に出してください。



ごみの出し方ガイドブックをご活用ください！

### ごみ出しについて3つのお願い

1. きちんと分別して出しましょう。
2. 指定袋で出しましょう。
3. 収集日と時間を守って出しましょう。

分別の徹底は、

ごみの削減と資源の循環利用につながりますので、ご協力をお願いします。

**【問い合わせ先】** 住民課 TEL 52-0111

## 「こども人権相談」強化週間のお知らせ

全国一斉「こども人権相談」キャッチコピー

～ こまってるない？ なやんでない？ いっしょにかんがえよう！ ～

いじめ・体罰・不登校・児童虐待などのこどもの人権にかかわる問題について、人権擁護委員及び法務局職員が無料・秘密厳守でお電話での相談に応じます。

**と き** 8月21日（水）～27日（火）まで

**じ かん** 午前8時30分～午後7時まで

※ただし、土・日曜日は午前10時～午後5時まで

**電話番号** 0120-007-110（フリーダイヤル）

※携帯電話・スマートフォン使用可、一部のIP電話使用不可

**対 象** 県内在住の児童・生徒及びその保護者などの大人

**相 談 員** 人権擁護委員及び法務局職員

**【問い合わせ先】** 奈良地方法務局人権擁護課 TEL0742-23-5457

## 令和7年度 南奈良看護専門学校 学生募集のお知らせ

南奈良看護専門学校では、令和7年度学生を募集します。

今回の募集から成績により授業料が免除となる「特待生制度」の創設など、入試について見直しを行いました。詳細は南奈良看護専門学校ホームページをご覧ください。

試験区分	出願期間	入学試験日
指定校推薦	令和6年10月18日（金）～25日（金）	令和6年11月2日（土）
公募推薦 社会人	令和6年11月11日（月）～22日（金）	令和6年11月30日（土）
一 般	令和6年12月19日（木）～令和7年1月10日（金）	令和7年1月22日（水）

※いずれの受験区分で受験しても特待生の対象になります。

**【問い合わせ先】** 南和広域医療企業団 南奈良看護専門学校 入試担当 TEL0747-54-5061

## 自衛官募集のお知らせ

**【自衛官候補生（中途採用も含む）】**

**応募資格** 18歳以上33歳未満

※採用予定月の末日現在

**受付締切** 令和6年9月17日（火）まで

**試 験** 筆記試験、適性検査（WEB試験）

9月17日～20日のうち1日

口述試験、身体検査

9月21日・22日のうち1日

**【一般曹候補生（中途採用も含む）】**

**応募資格** 18歳以上33歳未満

※採用予定月の末日現在

**受付締切** 令和6年9月3日（火）まで

**試 験** 筆記試験、適性検査（WEB試験）

9月17日～20日のうち1日

口述試験、身体検査

10月26日・27日のうち1日

**【問い合わせ先】** 自衛隊奈良地方協力本部五條地域事務所 TEL0747-22-3789

## 【かわかみSSよりお得情報】

### お盆お帰りがなさいキャンペーン実施！ 広報の「合い言葉」で1ℓあたり10円引き！

合い言葉を店頭スタッフに伝えてください。燃料（ガソリン・軽油・灯油）が10円/1ℓ引き！

★期間：8月12日（月）～24日（土）の2週間

★合い言葉：『夏の割り引き（なつのわりびき）』

※期間中何度でも値引きさせていただきます。

※現金、クレジットのお客様に限ります。

※お盆期間中（13～16日）は平日も18時までの時短営業とさせていただきます。



## ◆補聴器の無料相談会お知らせ

とき 8月28日（水）10時～14時      ところ 北和田ふれあいセンター

料金や取り扱いのことなど気になることは何でもご相談ください。

サンプル補聴器の視聴、今お使いの無料メンテナンスなど！

お気軽にご相談ください。

## ◆やまいき市開催日

とき 8月11日（日）・8月25日（日）

ところ・じかん 西河10時～11時・迫12時～15時 ※売り切れ次第終了します。

## 村営住宅入居者募集のお知らせ

住宅名 東川高佐村営住宅

所在地 東川428番地

建築年数 平成5年度

募集戸数 1戸（3号）

構造 木造2階建 3LDK 79.4㎡

家賃 収入に応じて決定 ※家賃の3か月分を敷金として納入

※公営住宅法の規定による収入基準（基準月収額）が259,000円以下であること

申込期間 8月13日（火）～20日（火） 午前8時30分～午後5時 ※土日・祝日は除く

入居時期 9月1日（日）～30日（月）

申込方法 入居申し込み書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が原則持参して申し込んでください。

※詳しくはホームページをご覧ください。

【申し込み・問い合わせ先】 林業建設課 TEL 52-0111



川上俳句会

森井美知代選

特選 長廊下幼き素足拭き競ふ

望月 彰美 (迫)

評 多分小学生が長い廊下を一直線に拭き競っている光景を詠んだものと思う。誰もが記憶の底にある光景を、一挙に思い出すことであろう。

特選 御手洗の水に沢蟹すばしこき

前田 景子 (大滝)

評 多分農作業などで、汚れた手を洗おうとした作者が、水道の栓をひねると、沢蟹がびっくりしてすばしこく逃げたのであろう。そのすばしこさに見とれている作者。

特選 沙羅双樹の一日花を見上げけり

辻井 清子 (大滝)

評 沙羅双樹は、お釈迦さんが涅槃に入られとき、一斉に四方からかぶさり、白変したという故事が知られている。その花は1日限りであることも、世のはかなさを表していることで知られている。

準特選 万緑や水の豊かな村に住み

上田 一郎 (伯母谷)

入選 手造りの粽十把仏前に

松本 全代 (大滝)

早乙女の雪駄かずらり御田の畔

辻 佐和子 (吉野町)

選者吟 手放すと決めて最後の田植かな

## てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

## 応急手当普及員講習のお知らせ

応急手当普及員とは…

ご自身が所属する事業所（デパート、駅舎等多数の者の出入りする事業所）の従業員や防災組織などの構成員を対象に、消防機関と連携して、救命講習の指導を実施する方のことです。

令和6年度の応急手当普及員講習を開催します。受講を希望される方は、最寄りの消防署に受講申込書を提出してください。

**と き** 10月2日（水）～4日（金）までの3日間

**じ かん** 午前8時30分～午後5時30分

**と ころ** 奈良県広域消防組合 消防本部南館2階（橿原市慈明寺町149-3）

**申込期間** 9月5日（木）～19日（木）まで

※実施要領は奈良県広域消防組合ホームページ (<http://www.naraks119.jp>) にてご確認ください。

また、申込用紙もダウンロードいただけます。

**【問い合わせ先】** 奈良県広域消防組合

吉野消防署 TEL0746-32-1011

# お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

いつも明るくニコニコ笑顔のかいくん、4才のお誕生日おめでとう！



にしだ かい 権 くん(東川)  
(令和2年8月26日)

4 歳

さっちゃん、お誕生日おめでとう。元氣いっぱい、笑顔全開。いつも皆を笑わせてくれてありがとう！



やまだ 山田 さちゑちゃん(白川渡)  
(令和3年8月25日)

3 歳

HAPPY BIRTHDAY

## かわかみの生き物



### ミヤマカワトンボ

河川上流域に生息するカワトンボで、世界屈指の大きさを誇る日本固有種。渓畔林の木漏れ日の中をヒラヒラ舞う幽玄な姿は、溪流の爽やかな風と相まって涼の空間を演出する。成熟したオスは溪流の日当たりの良い岩に陣取り、キラキラ反射する翅を開閉させて自身の姿をアピールする。メスが近づくと激しく翅を震わせ、腹部先端腹側の白色部をメスに見せながらホバリングし、求愛のダンスを披露する。求愛が最高潮に達するとオスは着水して一瞬だけ流されて見せる。流れに逆らって離水できる力強さを誇示していると考えられるが、オスの必死さには頭が下がる。

おくやみ

大辻 健治 様 (高原)

7月28日 97歳

社会福祉協議会へのご寄付

10万円 上田 一元 様(北塩谷)

亡き祖母の供養として

50万円 村井 一 様(柏木)

社会福祉のために

## 村の人口

7月31日現在			
人口総数	1,205人 (+1人)		
男	574人 (+1人)		
女	631人 (±0人)		
世帯数	730世帯 (+2世帯)		
7月中の異動			
転入	4人	転出	0人
出生	0人	死亡	3人



広報かわかみ 令和6年8月13日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会

〒639-3694 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL 0746-1521011

ホームページURL https://www.vill.kawakami.nara.jp

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp